



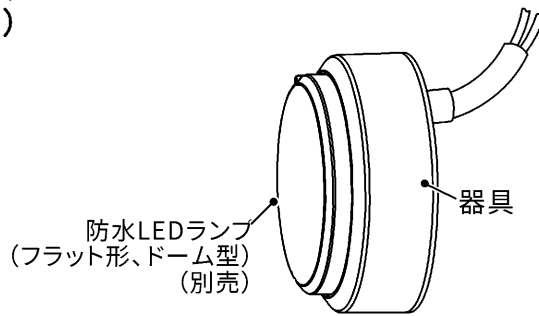
## ■各部のなまえ

防湿・防まつ形 (IP44)  
 低温環境仕様 (-25℃)  
 天井面・壁面取付兼用  
 傾斜天井取付可  
 門柱取付不可  
 ボックス取付不可  
 雨線外使用可

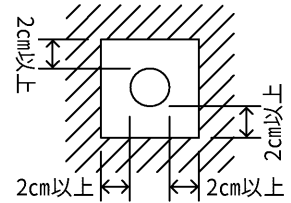
屋外用

●付属品 木ねじ…2本

※非防水LEDユニットフラット形は使用できません。



お願い  
 器具周囲面より2cm以上  
 離して取り付けてください。



## ■器具の取り付けについての注意事項

お願い

- 器具を取り付けるときは、本体パッキンを取付面と器具に必ず密着させてください。
- 湿度の高い場所で長時間使用する場合は、点灯・消灯による呼吸作用を回避するため、(図1)のように工事してください。
- 取付面が本体パッキンよりも大きい場所に取り付けてください。(図2・図3)
- 本体パッキンの取付面全体にシール剤を塗りつけてください。また、木ねじ(2本)取付部にも内側からコーキングしてください。(図1・図2・図3)
- 裏面から雨がつかないように取り付けてください。
- 取付面に凸凹がある場合は、パテなどで凸凹をなくすか、防水用シール剤などで器具(木台)と取付面のすき間を埋めてください。(図2・図3)
- アウトレットボックスに取り付ける場合、別売のアウトレットボックス取付用サポート(形名:LEDX85922)を使用し、取付用ねじに金属製のフッシャーなどをはめてから器具を取り付けてください。(ボックス取付用ねじは付属していません)

図1

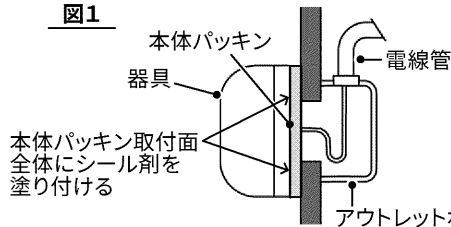


図2

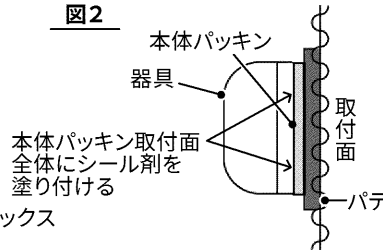
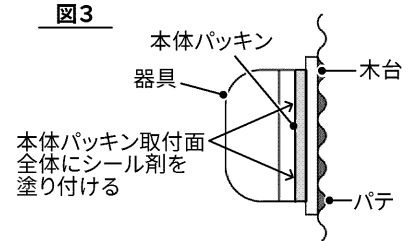
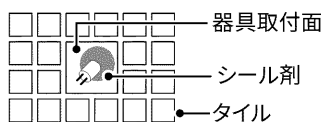


図3

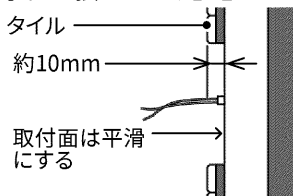


### ■タイルモジュールの場合

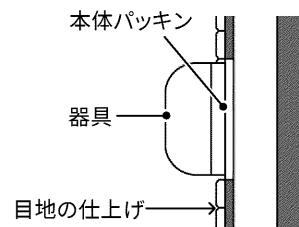
- ①取付面が本体パッキンよりも大きい所に器具を取り付けてください。  
 ・電源線は中央から正確に出してください。  
 ・電源線の引出部は、シール剤で防水処理をしてください。



- ②取付面を平滑にしてください。  
 注)取付面に凸凹がある場合、器具取付部の本体パッキンの防水性が損なわれ、感電のおそれがあります。



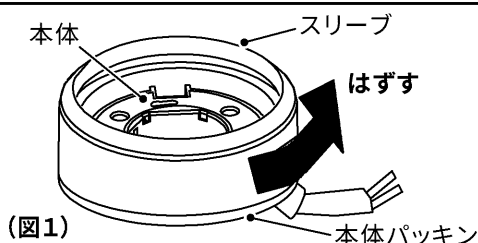
- ③器具を取り付けた後、目地部の仕上げをします。  
 ・目地仕上げには、目地用モルタル、または市販の防水用シール剤を使用してください。確実に目地仕上げをしないと、漏水の原因となります。



※防水用シール剤は、カビの発生防止効果と耐久性のあるものを使用してください。

## ■器具の取り付けかた

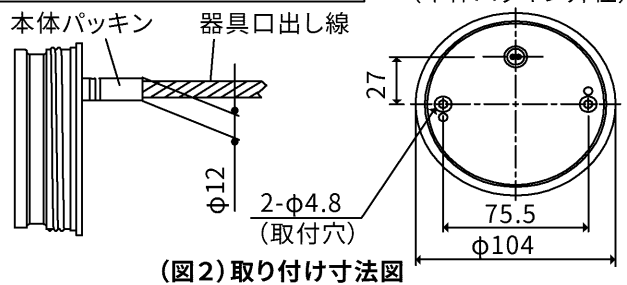
※器具取り付けの際は必ず電源を切ってください。



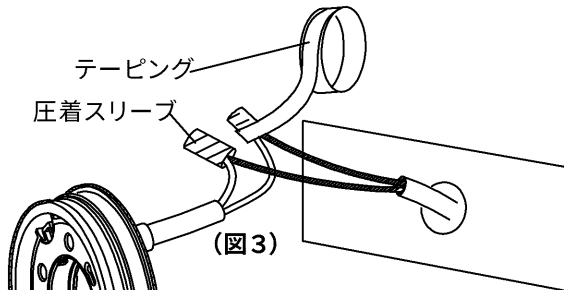
### 1. 器具取り付けの前に

- 器具取り付けの前に下記手順でスリーブを取りはずしてください。  
 ・本体をおさえ、スリーブを左へ回し、本体から取りはずしてください。(図1)
- ※口出し線部が本体と接着されていますので本体パッキンは取りはずさないでください。

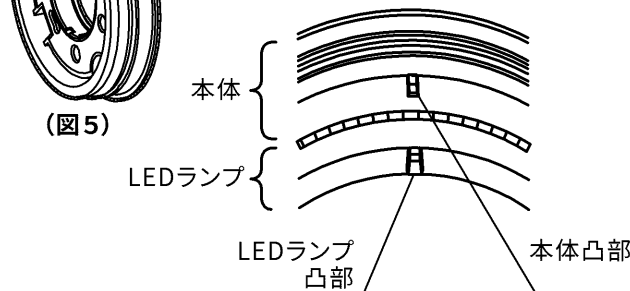
## 2. 本体を取り付ける



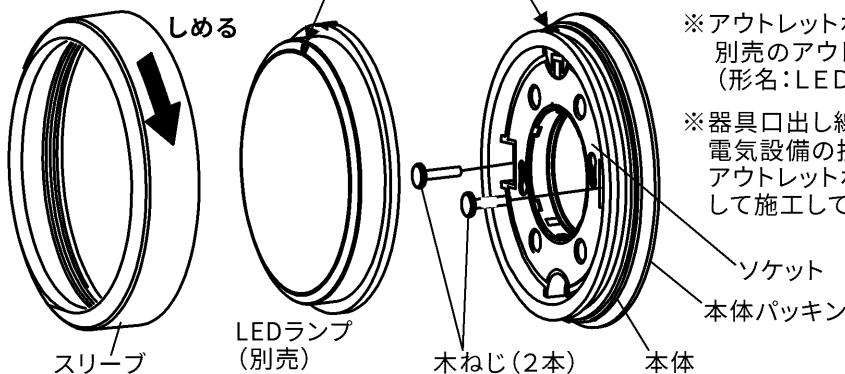
(図2) 取り付け寸法図



(図3)



(図4)



① 図2の取り付け寸法図を参照し、電源線を接続してください。

### ● 結線方法

器具口出し線と電源線を圧着スリーブでかした後、テーピングを行ってください。自己融着テープ・絶縁テープで確実に、絶縁・防水処理を行ってください。電気設備の技術基準、内線規程に準じてください。

(図3)

② 結線した口出し線と電源線を取付面内にもどした後、本体を付属の木ねじで確実に取り付けてください。  
※ 木ねじ(2本) 取付部にも内側からコーキングしてください。

③ 防水LEDランプ凸部と本体凸部の位置があうように、防水LEDランプをソケットに取り付けてください。(図5)

④ スリーブを右にねじ込みながら本体へ確実に取り付けてください。

### ⚠ 警告

スリーブは回転が止まるまで回して取り付けてください。取り付けが不十分ですと、水気・湿気の浸入による絶縁不良・感電の原因や、落下・火災の原因となります。

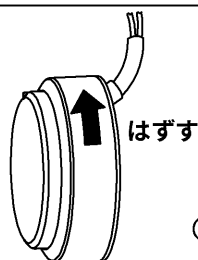
### ⚠ 警告

取り付けの際は取付面の凸凹を調べて平滑な所に取り付けてください。造営物によっては、ポリ台・木台を使用してください。取り付けが不十分ですと、湿気・水気の浸入による絶縁不良・感電の原因となります。

※ アウトレットボックスへ器具を取り付ける場合は別売のアウトレットボックス取り付け用サポート(形名: LEDX85922)を使用してください。

※ 器具口出し線(絶縁電線)と電源線との接続は電気設備の技術基準及び内線規程に準じ、アウトレットボックス又は適当な接続箱を使用して施工してください。

## 3. スリーブの取りはずしかた



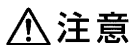
(図6)

※ スリーブをはずす時は、左にスリーブを回して本体から取りはずしてください。(図6)

## ■ご使用についてのお知らせ

- LED光源にはバラつきがあるため、同じ形名の商品でも商品ごとに発光色や明るさが異なることがあります。
- 安全上、LED光源を直視することはおやめください。
- 照射距離が近い場合や照射面などによって、光ムラが発生することがあります。
- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JLSC8105-1解説による)
- 照明器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用すると雑音が入ることがあります。雑音が入る場合、照明器具とラジオ・テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 壁紙や天井クロス素材によっては、照明器具の熱で変色・変質することがあります。

## ■お手入れのしかた いつも明るく安全にお使いいただくために、6カ月ごとに照明器具のお掃除をしてください。



**注意**

ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

- 器具のよごれ(ホコリや虫など)は、ぬるま湯、または薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で拭き取ってください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ランプは取りはずしてから、乾いた布で拭いてください。

### お願い

- ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。器具が傷む原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷が付いたり、腐食の原因となります。

## ■仕様

※ 専用LEDランプの仕様です。詳細については、商品図面をご覧ください。

※ 専用LEDランプの消費電力、入力電流については取り付ける器具によって異なる場合がありますが異常ではありません。

専用LEDランプ(GX53-1a口金)	定格電源電圧[V]	定格周波数[Hz]	定格寿命[時間]	入力電流[A]	消費電力[W]
LDF6L-H-GX53/W、LDF6N-H-GX53/W、LDF6L-H-GX53/WR、LDF6N-H-GX53/WR	AC100	50/60	40,000	0.093	5.7
LDF4L-H-GX53/W、LDF4N-H-GX53/W、LDF4L-H-GX53/WR、LDF4N-H-GX53/WR	AC100	50/60	40,000	0.068	4.0

## ■保証とアフターサービス

### 保証について

- 保証期間は、「商品お買い上げ日より1年間です。」但し、LED器具の点灯装置については3年間です。
- セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
- 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

### 修理を依頼される時

- 保証期間中は、「お買い上げ日を特定できるもの」を添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または東芝ライテック商品ご相談センターにお問い合わせください。
- その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

### 保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
  - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
  - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
  - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

## 修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

### お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

### 東芝ライテック商品ご相談センター

**0120-66-1048** (通話料：無料)

受付時間：365日 9:00～18:00

携帯電話・PHSなど 046-862-2772 (通話料：有料)

FAX 0570-000-661 (通信料：有料)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用

Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。